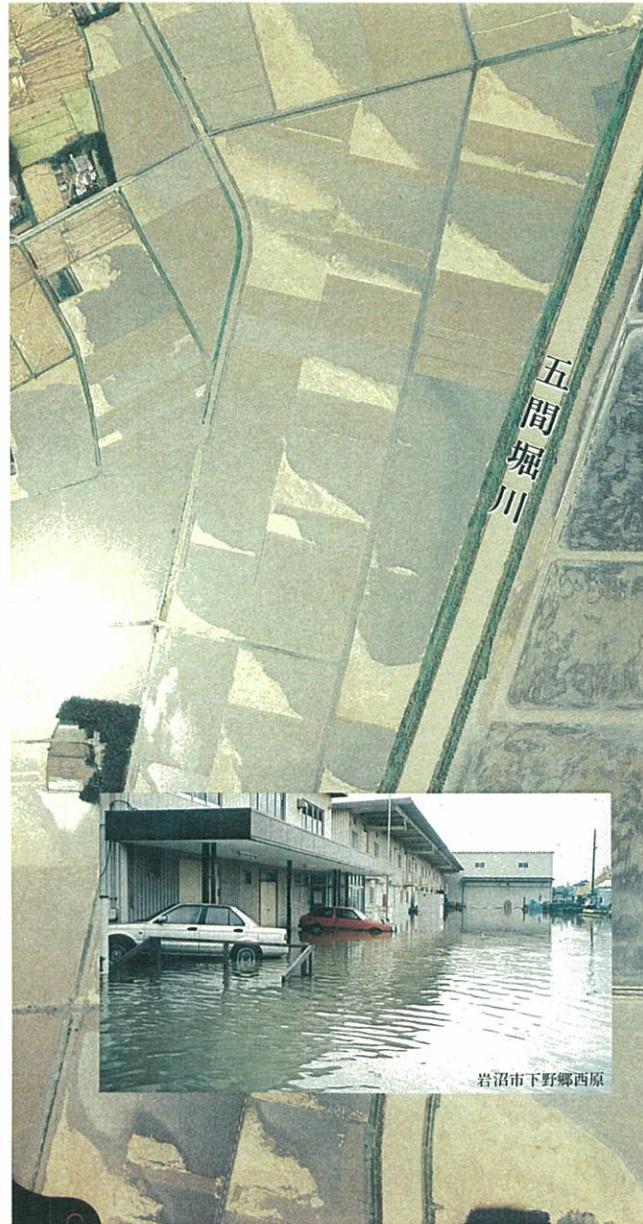


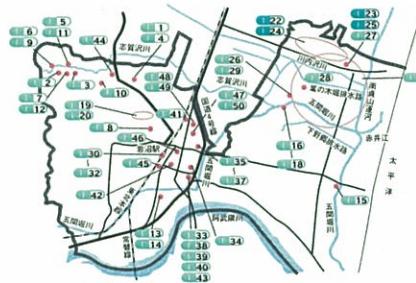
21 岩沼市下野郷周辺／川内沢川と五間堀川



岩沼市下野郷西原



臨空工業団地周辺の出水状況



仙台空港周辺



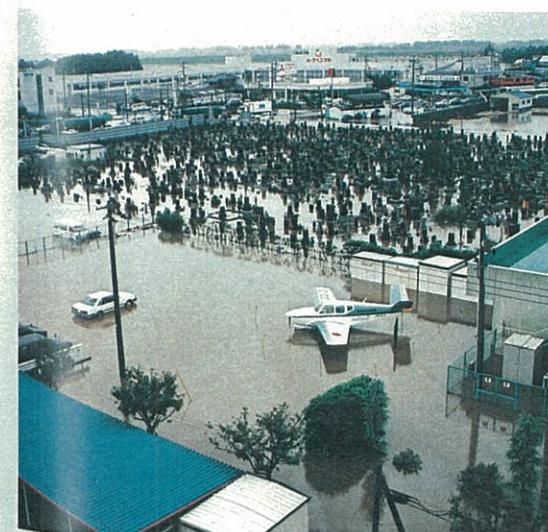
22 仙台空港／朝日新聞社提供



23 岩沼市下野郷字新拓  
18500円



24 仙台空港／軽飛行機などの駐機場はかなり冠水した  
(朝日新聞社提供)



25 岩沼市下野郷字新拓



下野郷周辺の出水状況



1 26  
岩沼市下野郷字館外



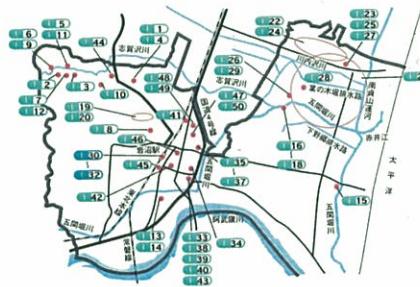
1 27 岩沼市下野郷字新拓



1 28  
岩沼市下野郷字北谷地



1 29  
岩沼市下野郷字館外／  
冠水した変電所  
4 9 24



## 岩沼駅構内の浸水状況

30



31

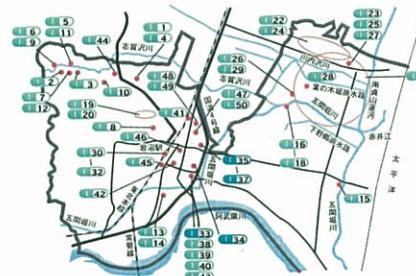


岩沼市館下／岩沼駅構内



32

岩沼市館下／冠水した岩沼駅周辺



## 市内中心部の浸水状況



I 34 岩沼市桜2丁目／消防車も立往生した



31

I 33 岩沼市桜1丁目／立往生したワゴン車



I 35 岩沼市桜5丁目／



I 36 岩沼市桜5丁目／  
浸水を押える為に  
土塹を積む住民



I 37 岩沼市桜5丁目／

32

## 市内中心部の浸水状況



I 38 岩沼市桜1丁目



I 39 岩沼市桜1丁目  
住宅地も浸水した



I 40 岩沼市桜1丁目／市役所前の道路も川と化した



I 41 岩沼市中央4丁目



## 市内中心部の浸水状況



Iwanuma City Otacho

43

岩沼市桜1丁目/  
岩沼市役所の駐車場も浸水した



平成6年9月25日／河北新報

## ⑨・22豪雨

「9・22豪雨」は、震度6弱がかり的に発生。降雨のピークが地盤砂質地帯に遅延したのが大きな要因だ。降り始めた二十二時間雨量は、名取市（二十日午後二時から）で五・五㍉に達するなど、記録的雨量を観測点にもかねらず、気象台の警戒情報は街を回った。震度の接近などと、『大震の不安定状態』が要因の降雨は非常に予測が難しいといえ、今後は局地的豪雨現象の頻度が大きな問題となる事例が多い。

仙台気象台によると、時間雨量では、塙釜で二十㍉後時に三・五㍉、仙台同四時に四・四㍉、仙台同四時に四・四㍉、櫛水八・四㍉を観測した。

各地の雨量の推移と、二日前十一時に三・五㍉、ダム（名取市）で同五時に

総雨量は二十四時間の通り。一、仙台航空測候所（名取市）で二十四時

い、降水雨量の推移の予想が非常に困難な状態だった。一方、青森県大間町に達する予定だった。

一方、気象台が島内に設置した水位観測器を出したのは二十日午前十一時半です。

一方、この日の予想結果は、この日の予想結果は二十日午後二時で一百〇〇㍉と予測されました。

その後、気象台は想定雨量を下り始め、二十四時までで一百〇〇㍉と予測されました。

この間の事情について仙台気象台予報課は「台風侵襲による豪雨」と説明する。

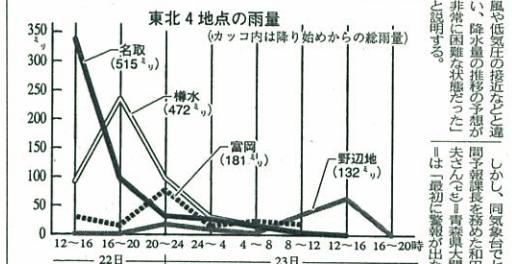
## 局地現象の把握が課題

## 難しい雨量の予想

雨量がその二、三倍に達する予定だった。一方、気象台が島内に設置した水位観測器を出したのは二十日午前十一時半です。一方、この日の予想結果は二十日午後二時で一百〇〇㍉と予測されました。

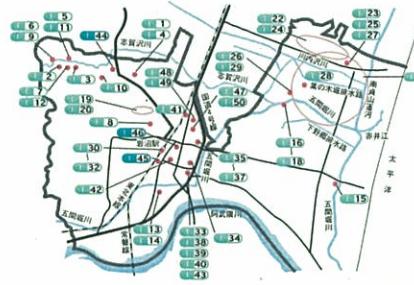
その後、気象台は想定雨量を下り始め、二十四時までで一百〇〇㍉と予測されました。

この間の事情について仙台気象台予報課は「台風侵襲による豪雨」と説明する。



しかし、同気象官は七年一地点で塙釜降水量は三・五㍉に達していなかった。相当者は実情を理解し把握し、思慮周到な対応を取るべきだ。気象台レーダーを駆使すれば、局地的な現象もある程度予測できるはずだと指摘する。

## 市内中心部の浸水状況



44 岩沼市土ヶ崎1丁目



45 岩沼市館下1丁目

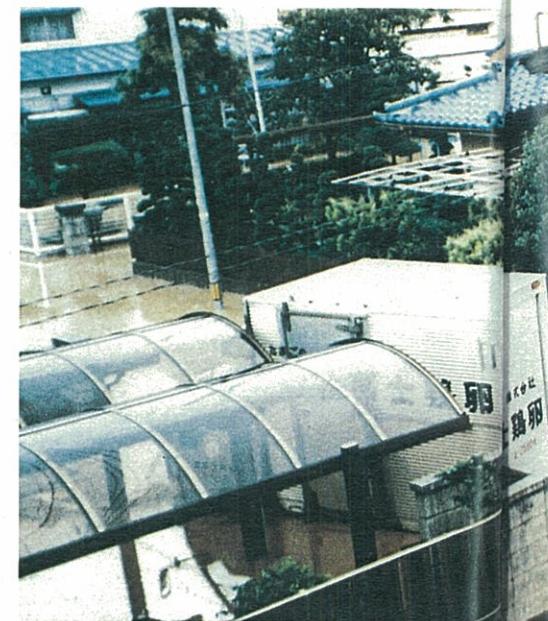


46 岩沼市館下2丁目

## 市内中心部の浸水状況



I 47 岩沼市相の原1丁目



I 48

岩沼市相の原2丁目／動けなくなった乗用車は放置されている



I 49

岩沼市相の原2丁目／腰近くまで浸水した



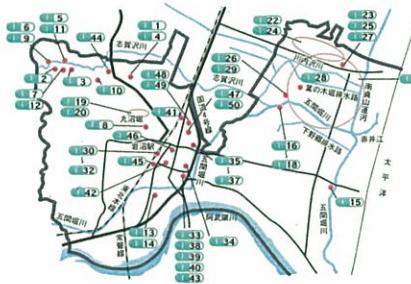
I 50

岩沼市相の原1丁目／側溝に落ちた乗用車

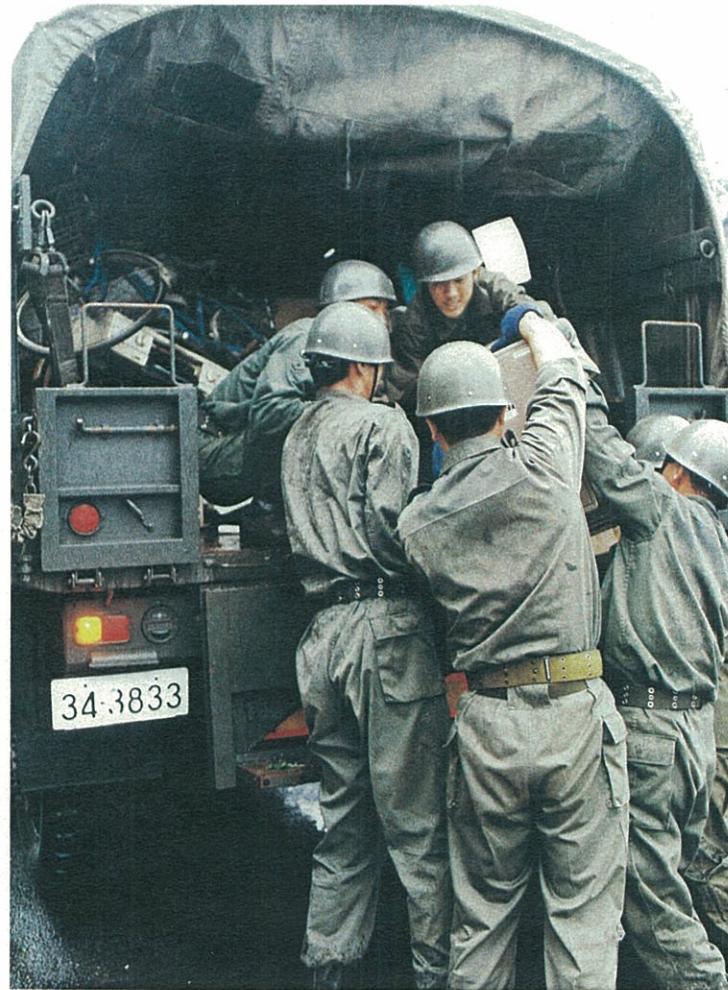


## 市内中心部の浸水状況

平成6年9月25日／河北新報



51 岩沼市／ゴミを片付ける自衛隊員



岩沼市内の水害で発生したごみの回収に当たる自衛隊員



「9・22豪雨」で浸水被害を受けた住宅から出された使えたなくなった畳や大型ごみ類を処理するため、岩沼市は二十八日、自衛隊や建設業者などの応援を得て、粗大ごみ一掃作戦を開いた。

今回の豪雨で、同市内の約三千五百棟が床上、床下浸水した。これに伴い、ぬ市内の建設業者から百人、

「9・22豪雨」で浸水被害を受けた畳、机、ソファ、食器棚、衣類、雑誌などさまざまな災害が発生。家の前やごみ集積所などにうずたかく積まれた状態となっている。

ごみ一掃作戦には、陸上自衛隊第一十二普通科連隊（多賀城市）から隊員約二百三十人、車両三十八台、

市消防本部などが復旧作業を開始した。護岸は厚さ三五百㍍付近の左岸で、コンクリート製護岸が壊れていることが分かり、二十八日朝から、五箇所で管理する県仙台土木事務所や市、市消防本部などが復旧作業を開始した。護岸は厚さ三十五台を超す応援が参加。市中心部の相の原、桜地区などで、市職員とともに全力投入した。

## 災害ごみ一掃 自衛隊も応援 9・22豪雨の岩沼

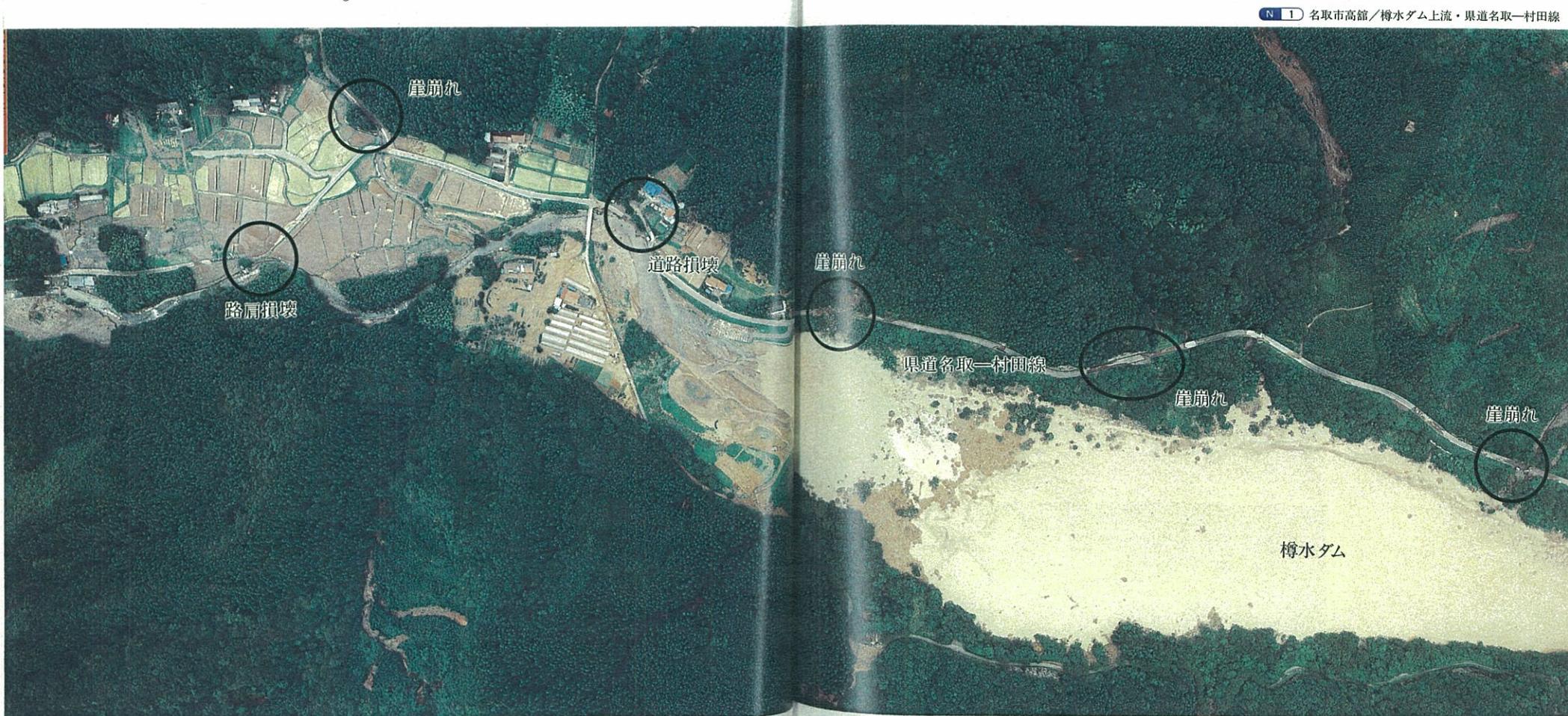
一方、岩沼市下野郷館外の五箇所の矢の目橋下流五百㍍付近の左岸で、コンクリート製護岸が壊れていっている。この護岸には、陸上自衛隊第一十二普通科連隊（多賀城市）から隊員約二百三十人、車両三十八台、

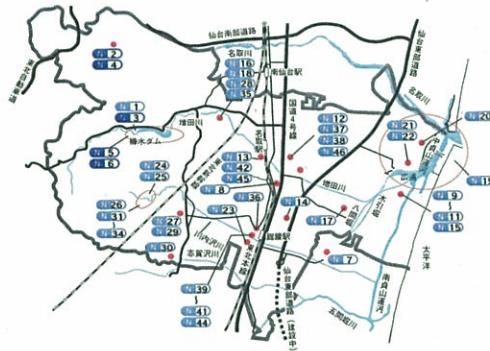
市取





## 被害の大きかった樽水ダム周辺





N 5 名取市高館川上西薬師／鉄砲水により道路が寸断された(樽水ダム上流)



N 6 名取市高館川上西薬師／樽水ダム上流、県道名取一村田線



## 高館地区の被害



N 4  
名取市高館熊野堂字岩口上／  
法面が崩落し土砂が道を埋めた、  
市道熊野堂一那智が丘線



N 2  
名取市高館熊野堂余方下東



N 3  
名取市高館川上小佐治／  
増水により刈り取った  
稲が流された



## 増田川周辺の出水状況



N 7 水に埋った県道塩釜一亘理線の仙台空港トンネル



N 9 名取市下増田大橋本／桶ノ木橋より県道杉ヶ袋増田線を見る



N 8 名取市飯野坂三丁目／動けなくなった車をフォークリフトで救出



N 10 名取市杉ヶ袋寺野／増田川鷹来橋付近



N 11 名取市杉ヶ袋前沖／県道塩釜一亘理線に架かる昆沙門橋より増田川上流を見る



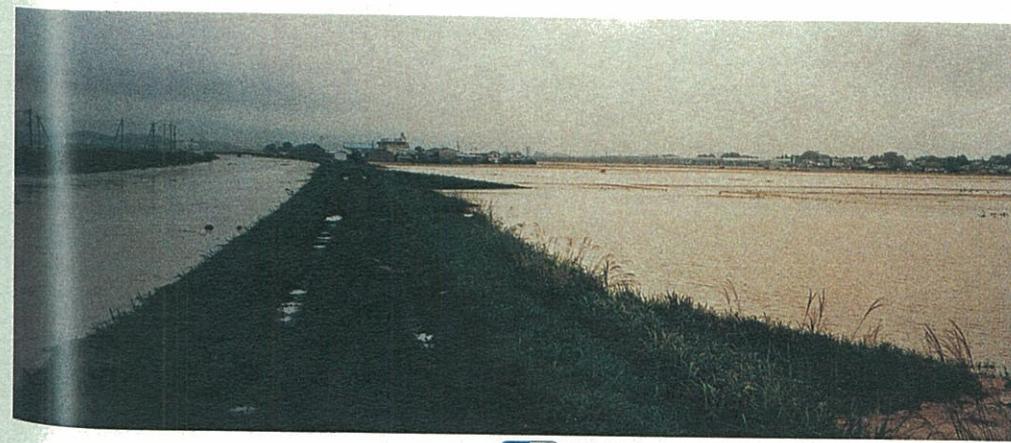
N 12  
名取市増田一丁目／  
増田川の応急工事



N 13  
名取市大手町六丁目／  
増田川出水による法面崩壊



N 14  
名取市飯野坂一丁目／  
増田川と豆田川の合流地点に集まったゴミ



N 15  
名取市下増田大橋本／  
増田川の堤防より冠水した水田を見る